

令和 2年 9月 17日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（依頼者）

〒 206-0803

住所 東京都稲城向陽台1-5-3

事業者名 ベッドの上で入浴企画株式会社

担当者所属 代表取締役

担当者名 夏目三郎

電話番号 042-379-3533

電子メールアドレス nyuyoku.kikaku@gmail.com

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	
2. 試作機器へのアドバイス支援事業	○

2. 依頼者（企業）の概要

企業名	ベッドの上で入浴企画株式会社		
担当者名	夏目三郎		
担当者連絡先	住所	〒206-0803 東京都稲城向陽台1-5-3	
	電話	042-379-3533	
	電子メールアドレス	nyuyoku.kikaku@gmail.com	
主たる業種	「ベッドの上で入浴」製品の、開発・商品化		
主要な製品	「ベッドの上で入浴」製品		
希望する施設等の種類や職種等	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム		
希望施設に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、リハ、福祉用具貸与サービス事業者 等 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関：病院、診療所、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）		
その他	希望です：関東地域、災害（交通不能）経験地域、他の地域でも良いです。		

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	介護用 “ベッドの上で入浴” 機器		
試作機器の有無及び機器のコンセプト（試作機器あれば写真を添付）	試作機器の有無	1. 有 ・ 2. 無	
	機器の目的及び特徴 目的 ベッドの上で上半身を背もたれに乗せて、 <u>寝たままで、移乗することなく、何時でも入浴</u> できる機器を提供することで、浴室・浴槽までの移動・移乗の負担を無くすことを目的としています。 又、1人の介護者（家族）で入浴介護できるようにします。 特徴 ① 浴槽となる浴槽シートを身体の下に敷き（シーツ交換要領）背もたれを上げ浴槽板をベッドの上に置き、シートを広げることで浴槽になります。 ② <u>2分で浴槽になり、2分で給排水</u> できます（電池式ポンプ使用）。 ③ <u>室内保管でき、リュックで高層階に持運び</u> 、自転車で持運びできます。 ④ 接続部で長さ調整できるので、身体は安定します。また、1台で多人数の体型に合わせて利用できます。 ⑤ 1人の家族で入浴介護できるので、 <u>新型コロナウイルス・接触感染のリスク</u> が極少ない。 ⑥ 浴槽シートは、1枚シートで接合硬化部がないので、肌を痛めない、破れない。また、個人専用で清潔です。 ⑦ <u>布団</u> では、背中下に厚物を敷き、背もたれ形状にして使用できます。		



・寝たままで、移乗せずに、何時でも入浴できます。

・1人の介護者で、寝たきりの人、在宅入浴、施設で入浴。

・室内保管、リュックで持運び。



重度のALS患者様に“実入浴”して頂きました。

・身体洗い。浮力により軽くなっています。



① 浴槽シートを身体下に敷き
・背もたれを上げる

(ベッド水濡れ養生シートも重ねて敷く)



② 浴槽板をベッドの上に置く

・浴槽板 (事前組立)



③ 浴槽シートを広げる

・浴槽になる

(2分)



④ 給湯
40°C、45°Cタンクより電池式ポンプ2台で給湯 (24ℓ/分)

・湯量40ℓ
(2分)



⑤ 入浴 (胸、肩、首まで)

・全身入浴に等し

・シートは個人専用で清潔



⑥ 排水
・湯水の入替も同時にできる
(2分)

・電池式ポンプ2台で排水、バスポンプで風呂



⑦ 浴槽カバー
・保温性が高い
・洗髪中も保温
・湯気を抑える

・洗剤: 沐浴剤、ノン界面活性剤



⑧ 残水拭き
・残水(お尻～足元)はタオルで吸取り

・廻りの水を拭く
・浴槽シート下げる




⑨ 浴槽板を外す

・背もたれを下げる



⑩ 身体拭き
浴槽シートを広げる

・ベッド全面使用して身体拭き
・浴槽シートを外す

	 <p>⑪ 流し台より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスポンプで湯水を、給湯タンクに溜める <p>40ℓ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスポンプ 23ℓ分 (市販品) 	 <p>⑫ 浴槽シート</p> <p>清掃、日光乾燥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人専用で清潔 <p>(1枚シートで接合硬化部ないので肌を痛めない破れない)</p>	 <p>⑬ 浴槽板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前組立します <p>(7枚組立)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続部で体型にサイズ調整 ・重さ: 5kg 	 <p>⑭ 室内保管</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴槽板 <ul style="list-style-type: none"> ・2分割保管、で場所を取らない 	 <p>⑮ リュックで高層階へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・、徒歩、自転車で持運 ・災害時 ・交通不能時
<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<p>想定する使用者</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 要介護4・5の入浴困難者（デイサービスに行けない人）。 ② 施設・病院で浴室への移動困難者（寝たきりの人、入浴時に転倒、濡れの危険性の有る人）。 ③ 車椅子の方（5才～大人）夜寝る前の、ベッドへの移動時に入浴。 <p>想定する使用場面</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 在宅介護でのベッドの上での入浴。 ② 介護施設・病院でのベッドの上での入浴。 ③ 訪問入浴車の対応できない、高層階、駐車場のない在宅入浴。 ④ 災害時（交通不能時）の避難所での入浴。 <p>想定する使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 在宅入浴では、流し台より湯水をバスポンプで給湯タンクに溜め給湯します。 ② 介護施設などでは、移動台車に給湯タンク・排水タンクを載せて給排水します。 ③ 高層階では、リュックで持運びして組立て使用します。 ④ 避難所では、電気ポットで湯水にします（浴槽湯量40ℓ）。 (電気ポット3ℓ×6台=18ℓ(100℃)=40ℓ(40℃)) ⑤ 清掃負担の軽減から、使い捨てシート（極薄い0.03mm）を重ねて敷き使い捨てしても良い。 <p>URL 動画付き：http://kaigonyuyoku-bed.jimdo.com YouTube 動画：「ベッドの上で入浴企画」</p>				
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p>現在の開発状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材合板による試作機の開発は完了しています（福祉用具総合評価センターにて、臨床評価済み）。又、重度のALS患者に“実入浴”して頂いております。 ・現在、アルミパイプによる製品化を製作企業様と検討しております。 <p>主な課題</p> <p>1人の介護者（家族）で入浴介護するので、準備・片付けに時間を要すると思います、別の介護者（家族）との連携（役割分担）ができれば時間短縮・作業負担も少なくなると思いますので、より負担を軽減する仕組みが課題です。</p>				

<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<p>① 使い勝手の評価をして頂き、入浴者の安全性、介護者の取扱の操作性・難易度、又、機器の形状・機能性など改良点をアドバイスして頂きたいです。</p> <p>② 在宅入浴の場合、1人の訪問介護者での作業になりますが、介護者の熟練度の程度などについてもお聞きしたいです。</p> <p>③ <u>新型コロナウイルスの3蜜対策</u>（1人の介護者・家族で（少ない）、マスク装着し（会話）、移乗させない（距離を保つ）により感染リスクの少ない使用方法について。</p>
<p>その他</p>	<p>① <u>災害時（交通不能時）の使用の可能性</u>について（展示会で大震災の経験者様から避難所で利用できるのではとの声。）</p>

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

ベッドの上で入浴企画 株式会社 会社概要

● 商品化中 (素材：アルミ、プラスチック、軽い素材)

1	会社名	ベッドの上で入浴企画 株式会社
2	設立	2017年5月22日
3	代表取締役	夏目三郎 (昭和23年生 愛知県、日本大学生産工学部卒)
4	住所	〒206-0803 東京都稲城市向陽台 1-5-3
5	TEL/FAX	042-379-3533
6	メールアドレス	nyuyoku.kikaku@gmail.com
7	資本金	100万円
8	事業内容	“ベッドの上で入浴 “製品の商品化 “
9	取扱商品	なし、 商品化中 (PR活動、展示会出展)
10	ホームページ動画付	kaigonyuyoku-bed.jimdo.com
11	YouTube 動画	“ ベッドの上で入浴企画 ”
12	開発経緯	
動機	2000年 動機	父の入院時にベッドから移動入浴できず、タオル清拭を見舞のつど見て、疑問に思う (何故ベッドの上で入浴できないか)
	2009年 定年退職 開発	新興プランテック株 (一部上場、プラントメンテ、建設) 定年退職後、妻の調剤薬局で事務、(国際福祉機器展などで既製品の問題点を考え、開発に取り組む)
	2009年 ヘルパー2級	ホームヘルパー2級修得 (やはりタオル清拭に疑問に思う)
	2012年 特許取得	特許第4985856号 (介護用半身入浴装置)
●	2013年 臨床評価	福祉用具総合評価センター田中繁先生、試作品による改良
出展	2014年11月	第3回 “南多摩福祉機器展 “出展
	2016年2月	公益財団法人テクノエイド協会「 シーズニーズマッチング交流会2015 」出展
●	2016年5月22日	重度のALS患者様に、“ 実入浴 ”して頂きました
	2016年8月	“よい仕事お越しフェア “出展
	2016年11月	“産業交流展”出展
	2017年2月	公益財団法人テクノエイド協会「 シーズニーズマッチング交流会2016 」(2回目出展)
	2017年3月	公益財団法人 東京都福祉保健財団 “第2回福祉用具・新製品展示説明会”出展
	2018年2月	公益財団法人テクノエイド協会「 シーズニーズマッチング交流会2017 」(3回目出展)
●	2018年12月 2019年2月	公益財団法人テクノエイド協会「 シーズニーズマッチング交流会2018 」(大阪会場、東京会場、4回目出展)
13	会社設立	
	2017年5月22日	会社設立 “ ベッドの上で入浴企画 株式会社 ”

モットー

入浴 入浴で **明るい笑顔に**

笑顔で **明るい家庭に**

入浴で **明るい笑顔に** を 合言葉に お役に立ちたい